

SHI-SHI-KU

獅子吼

Vol. **2**

2020.3 March



LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 336-D



地区ガバナー上半期報告



336-D地区ガバナー
福代 明正

ガバナー就任後6ヶ月が過ぎて、やっとガバナーであることを実感しています。7月3日、ミラノ国際大会に出発して、11日に帰国するまでは瞬く間に過ぎ、スケジュールを消化するのに精一杯でした。そして、キャビネット会議・公式訪問と続きます。公式訪問ではゾーンごとに素晴らしい歓迎をしていただきました。ルールに定められているとはいえ、先輩諸兄が継ぎ続けてこられた行事で、ライオンズメンバーとの距離が一変に縮まる非常に有意義な公式訪問であることを実感致しました。公式訪問を支えていただいたキャビネット諸兄、歓迎していただいた各ゾーン関係者に感謝申し上げます。ありがとうございました。

自然災害が2019年も発生しました。ことに、台風19号を中心とした風水害は東日本の各地で甚大な被害が発生しました。これに対して義捐金の呼びかけをしたところ、会員の皆様から多額の思いを寄せていただきました。また、災害発生に備えて、各クラブにアラート委員会、アラート資金の設置をお願いしたところ、多くのクラブで応じていただきました。そして、市町社会福祉協議会と協定を締結したクラブも出てきました。キャビネットとしましては、できるだけ早く県社会福祉協議会と協定を結びたいと考えていますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

会員増強につきましては、現時点では44人増となっていますが、油断はできません。会員ひとり一人が今後も不断の努力をしていただけるものと期待しております。今できることをしなければ、ライオンズクラブの明日はありません。

336-D地区の88クラブの全ての会員の皆様の力を結集して“地域を越えて WE Serve”のスローガンのもと、ライオンズクラブの奉仕活動に邁進していきましょう!!



第58回 東洋・東南アジア

2019.11.7~10

OSEAL

フォーラムに参加して

オセアル

キャビネット幹事 矢田 二三夫

第58回OSEALフォーラムが2019年11月7～10日間に於いて、広島グリーンアリーナ・広島国際会議場フェニックスホール等で開催されました。

ライオンズクラブ国際協会は8つの会則地域に分けられており、アジア地域では東洋・東南アジアの16の国、及び地域で構成され、約8千5百クラブ、約30万人が日々活動しています。

OSEAL（オセアル）フォーラムとは、東洋、東南アジア地区から会員が一堂に集まる、大変重要で、意義深いフォーラムであり、毎年秋に地域内で開催しています。

今回の登録参加人数は約1万2千名弱、国際協会のモットーである「We Serve（我々は 奉仕する）」精神を旗印に、ライオニズムの高揚と、会員相互の友好親善を図る目的で開かれました。

式典開始のアトラクションは太鼓とタップダンスのコラボレーションで、迫力ある音や動きは見るものを魅了しました。その後会場中央に設置されたレッドカーペットを代表者紹介並びに入場行進がありました。

メイン会場隣接のハノーバー庭園では「パザール会場」を設け、中四国内外の物品販売やグルメを楽しめるブース、そして奉仕活動を紹介するコーナーなど設けてあり、好天にも恵まれ楽しい一時でした。





ガバナー公式訪問

1R1Z

ZC 池田 義夫 [出雲広瀬LC]

公式訪問当日はお昼に出雲広瀬LCの例会 1Zガバナー諮問委員会(この時間は足立美術館鑑賞)そしてガバナー公式訪問及び懇親会と福代ガバナー様、矢田キャビネット幹事様、森山キャビネット会計様長い一日でした。

公式訪問に於いては国際会長の方針の下にガバナーズローガンを詳しくご説明頂き、中でも会員増強は各クラブ毎年重要な項目です。また、近年大災害が続けて起こり今年度よりクラブアラート委員会を設置し過去の災害の教訓が生かされるよう、地元での災害に迅速に対応できるようにしてほしい。また、LCIF100キャンペーンについては、クラブコーディネーターを中心にすべてのクラブにLCIFに参加いただき、地区で100人の方にMJFをお願いされました。懇親会では地区役員の皆様そして各クラブ役員と和やかに交流が行われました。安来節演芸館でのどじょうすくい踊り体験も福代ガバナー様よくお似合ひでした。



1R2Z

ZC 木村 昭憲 [大東LC]

8月9日(金) 1R2Zガバナー公式訪問を大東ライオンズクラブのホストで、福代ガバナー、坂根地区名誉顧問、キャビネット幹事及び会計、地区役員の皆様にご参加いただき、ホテル白鳥に於いて執り行いました。

残念ながら矢野常任名誉顧問はライオン誌日本語版会議の為欠席されましたが、福代ガバナーから基本方針(会員増強・LCIF)等々の説明に合わせご挨拶をいただきました。

続いて渡部R・Cの挨拶の後、矢田キャビネット幹事より各クラブの状況並びに概況についての諮問、7クラブの会長より会長方針、資金獲得事業などの説明がありました。また地区役員の方々より今年度の取り組みについてお話いただき、会議終了後はガバナーを囲んで懇親会を開催し、和やかなムードの中でお互いの絆を深めることが出来ました。

ご参加いただいた90名の皆様、ご協力ありがとうございました。





2R1Z

ZC 梶谷 宗克 [多伎町LC]

8月10日(日) 出雲ロイヤルホテルにて2R1Z ガバナー公式訪問を開催しました。15時より加藤地区名誉顧問に御出席頂き、第1回地区ガバナー諮問委員会を実施し、各会長様より今年度の抱負を力強く述べて頂きました。

その後16時より 福代ガバナー、加藤名誉顧問、矢田キャビネット幹事、森山キャビネット会計御出席のもと、地区ガバナー公式訪問を開催しました。ガバナーよりスローガン「地域を越えて We Serve」のご説明があり、会員増強については“努力せずして、成果なし”とのご指導を頂きました。

17時より地区ガバナー歓迎5クラブ合同例会を実施し、各クラブとも活発な活動を報告されました。18時半より総勢95名参加による懇親会を実施し、和やかな雰囲気の中、今年度の決意を新たにしました。



2R2Z

ZC 古川 君和 [斐川LC]

盆明け早々の8月16日(金) 出雲空港ホテルにおいて、2R2Z地区ガバナー公式訪問を福代ガバナー、矢田キャビネット幹事、森山キャビネット会計、地区キャビネット役員、地区役員、そして各クラブ会長、第1副会長、幹事、会計総数29名の出席を頂き開催致しました。

福代ガバナースローガン「地域を越えてWe Serve」の基本方針について説明を受けた他、会員増強、支部結成、LCIF100キャンペーン等の活動要請があり、ガバナーを選出したゾーンとしてしっかり支えていくことで確認を致しました。

会議終了後、加藤地区名誉顧問を迎え、ガバナー歓迎4クラブ合同例会を盛大に開催し、4クラブ総数117名の参加を頂き和やかな雰囲気の中、絆を一層深めることが出来ました。関係の方々にお礼申し上げます。



2R3Z

ZC 石原 肇 [仁多LC]

近年この中山間地域でも、過疎化による人口減少が進んでいます。そうした中で、近隣のクラブが連携して、地域に密着したアクティビティに力を注いだり、会員増強の為に、努力されているクラブ会員の皆様に、敬意を表する次第です。

また、例会は基本的に同じ内容でも、スピーチを多くしたり、野外例会や月見例会等、特色ある催し物を取り入れたりして、お互いの絆を深め、例会の発展を図る等の工夫がなされており、心強く感じました。





3R1Z

ZC 森下 勝義 [桜江LC]

2019年8月23日江津市桜江町「温泉リゾート風の国」に於いて3R1Z第1回地区ガバナー諮問委員会・地区ガバナー公式訪問・3R1Z合同例会並びに懇親会を開催いたしました。

当日は福代ガバナー、矢田幹事、平井副会計、地区委員、3R役員、1Zクラブ役員が参加の元で、福代ガバナーより基本方針である「地域を越えてWe Serve」の詳細な説明と指導がありました。引き続き、キャビネット幹事より各報告がありました。特にYCE椎木委員長より講演があり、受け入れについて苦労している為、各クラブに協力要請がありました。引き続き6クラブ合同例会並びに懇親会を開催し、出席者全員参加によって有意義な例会となりました。各クラブ間の交流が出来、一段と親睦を深めることが出来ました。

今回の行事はホストクラブ桜江LC少数会員17人のメンバーが一丸となり、曲がりなりに全てを終える事でクラブ全員の大きな励みになりました。皆様方のご協力ありがとうございました。



3R2Z

ZC 上ヶ山 慶市 [益田あけぼのLC]

2019年8月24日(土)、益田あけぼのLCのホストにより、サンパレス益田に於いて、福代地区ガバナー、矢田キャビネット幹事、日下キャビネット副幹事をお迎えし、永井336複合地区ガバナー協議会元議長、大羽地区名誉顧問を始めとする地区役員並びに3R役員、各クラブ3役で地区ガバナー公式訪問を開催しました。その後に行われた3R2Z 4クラブ合同例会では、各クラブより多数の会員の参会の下、各クラブ会長が自信をもってクラブの紹介、アピール、活動報告をしていました。今年度入会した新会員には、福代地区ガバナーよりガバナーピンの着章をしていただきました。

福代地区ガバナーは、OSEALフォーラム広島大会に多数参加するよう呼びかけておられました。



4R1Z

ZC 村上 充宏 [岩国桜LC]

地区ガバナー公式訪問が4R1Z地区に於いて、岩国桜ライオンズクラブをホストクラブとして岩国国際観光ホテルで8月30日に挙行されました。

RC山口、ZC村上を中心として対応しました。諮問委員会では新入会員の入会費の低額化を考えるべきではないか等の意見がでました。

例会訪問は地区3クラブの合同例会とし83名のメンバーが出席して楽しい例会を過ごすことができました。ガバナーの力強い意見発表を頂いてメンバー全員、新たな気持ちでライオンズ活動をいそしむことを決意した次第です。役員の皆様方、遠路はるばる来岩して頂いてありがとうございました。





4R2Z

ZC 瀧本 和宏 [大島中央LC]

2019年8月31日(土) 周防大島リゾートホテル大観荘に於いて336-D地区4R-2Zガバナー公式訪問及び第1回ガバナー諮問委員会を開催しました。

本年度は大島中央ライオンズクラブがホストクラブとなり福代明正ガバナー、森山茂キャビネット会計、板倉正美キャビネット副幹事、金田寛治GMTコーディネーター、山口秀敏4RRC、末田幸一336-D地区青少年健全育成副委員長兼4R青少年健全育成委員、廣本悦子4RYEC委員、弘中保男4R保健福祉環境保全委員をお迎えし盛大に開催しました。

福代ガバナーは「地域を越えて We Serve」というスローガンの下会員の拡大と支部作りを推奨されることに意欲的に活動されることのご意志を表明されました。我々も微力ながら全面的に協力していくことを誓い終始和やかな雰囲気での交流を深めることができました。

ご参加頂きました皆様改めて深く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

5R1Z

ZC 山下 義治 [徳山中央LC]

合同例会では500円出して総取りジャンケン大会を行い、ガバナーと対決しました。

総取り金額の半分はLCIFへの寄付とさせていただきます。

短い時間でしたが親睦を深められたのではないかと思います。

ガバナーはじめキャビネット構成員の皆様お疲れ様でした。有難うございました。



5R2Z

ZC 宗像 常明 [山口LC]

5Rの3Zと4Zが合併して2Zとなってまだ2年目で、ゾーンの運営方針が統一されていませんでした。2回の合同例会と10年毎の周年行事を全員登録とすることに決めましたが、このことから支部会員の会員種別について活発な議論が交わされました。支部会員は正会員ではない、強いて会員種別に当てはめれば賛助会員か?という結論になりました。もし支部を作るのならば、負担と権利、公平性、グッドスタンディングの観点から、支部会員の取り扱いについては各クラブにおいて十分な検討が必要です。でないともクラブの不協和音の火元となりかねないとの認識で一致しています。





6R1Z

ZC 加藤 禮子 [宇部ハーモニーLC]

大役（ZC）を引き受け令和元年9月22日に地区ガバナー福代明正様をお迎えし、“ガバナー公式訪問”を開催出来ました事は、大変嬉しく緊張したひとときでした。ガバナースローガン「地域を越えて We Serve」と7項目の基本方針に基づいて奉仕を実行するとのメッセージを真摯に受け止め、前村RCのご指導を頂きながら6R-1Zの6クラブが一体となってガバナーの基本方針と奉仕活動を取り組んで行ける様、私自身勉強せねばと心に刻んだ1日でした。

6クラブの協力を得てホストクラブとしての責務を果たし無事公式訪問が終了した事に感謝申し上げます。ありがとうございました。



6R2Z

ZC 伊藤 博 [小野田LC]

9月14日小野田商工センターにおいてガバナー公式訪問、訪問例会が福代ガバナー、澤第一副地区ガバナー、矢田キャビネット幹事をはじめ多くの地区役員の皆様、そして2Zの4クラブの皆様の出席を賜り開催されました。

諮問委員会では、当地区の現状とアクティビティ進捗状況が順調に進んでいること、そして4クラブが長年にわたり各クラブ特有のアクティビティを継承し発展させ、なおかつ仲の良い4クラブであって今後も楽しいライオンズ活動を続けたいと協力しあっていることを伝えご理解していただけたと思います。

また、懇親会におきましては、キャビネット及び各クラブ対抗のダーツ大会を行い皆様方からの多くのドネーションを頂戴し、誠にありがとうございました。大切にアクティビティに役立てます。

最後に、ガバナーをはじめキャビネットの方々と4クラブの皆様が意見交換し、楽しく有意義な時間を過ごせたことに対し皆様には深く感謝申し上げます。



6R3Z

ZC 富川 芳人 [萩LC]

去る9月20日（金）萩本陣に於いて、福代ガバナー公式訪問並びに3クラブ合同例会を開催しました。会議では福代ガバナーより、各会長にはリーダーシップを発揮してほしいこと、会員増強は特に若手会員や女性会員の勧誘について、会員一人一人が声を掛けること、アラートに対しては早い活動のための基金を確保してほしいことなどご示唆をいただきました。また、キャビネット会議の人数が多すぎないか、公式訪問はリジョン単位での開催も検討してほしいなどの意見が出ました。その後の合同例会、また懇親会は和やかなうちに終えることができました。





7R1Z

ZC 太田 秀実 [下関西LC]

2019年10月4日(金)、下関シーモールパレスに於いて7R1Zガバナー公式訪問、8クラブ合同例会が開催されました。

福代地区ガバナー、矢田キャビネット幹事、平井キャビネット副会計を迎え、福代地区ガバナーの基本方針の発表の後、各クラブとの報告・連絡・諮問等が行われました。

続いて、173名が参加しての8クラブ合同例会と懇親会が盛大に開催され、キャビネット役員と8クラブの各会員の交流を深めることができました。

8クラブが一丸となって福代地区ガバナーの基本方針のもと、大きく前進することを期待するところです。



7R2Z

ZC 重岡 伸一 [豊浦LC]

9月27日(金)山口県下関市豊浦町川棚温泉の瓦そば たかせにおいて、福代ガバナーをはじめCABならびに7R2Z(5クラブ)の三役および会員が一堂に会して「ガバナー公式訪問合同例会」が盛大に開催されました。

まず第一回ガバナー諮問委員会では7R2Zゾーン幹事 戸澤昭夫ライオンの司会にて出席者の紹介の後、私の簡単な挨拶から始まり、元国際理事及び第一副地区ガバナー及び地区役員挨拶を戴いた後審議に入り各クラブの現状報告に移り一旦閉会の後、地区ガバナー公式訪問に移りガバナー意見

交換が行われ中身の濃い公式訪問となりました。地区ガバナー例会訪問並びに5クラブ合同例会では、私の簡単な歓迎挨拶、来賓挨拶として谷野徹元国際理事、福代ガバナーからは、ガバナースローガン「地域を越えてWe Serve」について説明頂きました。災害列島と言われる日本、紛争の絶えない世界でライオンズクラブを必要としている人たちが沢山いる事、その人たちの為に各事業への支援協力をお願いされました。懇親会では、福田敦志豊浦LC会長の歓迎の言葉、谷野徹元国際理事によりWe Serveで乾杯の後、心ばかりのもてなしとして純米大吟醸酒「美橋(びきょう)」「薬師(くすし)」を振舞酒として、ガバナーを囲んで感無量のひと時を過ごし、参加者全員が一つの輪になって「また会う日まで」を唄い終了となりました。CABとゾーンのコミュニケーションを十二分にとることができた合同例会でした。





委員会報告



複合地区 IT 特別委員・IT 専門委員 大木 寿之 [松江葵LC]

MD336-IT特別委員・専門委員（副）を拝命して、早いもので半年が過ぎました。この役は任期が2年で、まだ1年半残っていますので、やっと1/4が過ぎたというところです。酒井公一MC・ライオンズ情報・IT・アラート委員長（336-A第一副地区ガバナー）、また、福代明正担当ガバナーの下、委員会活動を行っております。

今期のこれまでの活動は、まず8月8日（木）に開催されたMD336第1回ガバナー協議会（於：倉敷アイビースクエア）に参加しました。A～Dまでの各準地区から1名が委員として選出され、この会議での初顔合わせとなりました。懇親会の席で、今後の活動について島田清豪専門委員／正（336-C）・長尾和彦特別委員（336-A）・難波進特別委員（336-B）と話が盛り上がり、特にServannAとMyLCIの接続解除について連携を密にすることを決めました。次に8月29日（木）に開かれた第1回MC・ライオンズ情報・IT・アラート委員長連絡会議（於：336複合地区事務局／岡山市）に参加しました。ITについての議題は、eMMR ServannAの今後とMyLCIについて・MyLionについて、IT特別委員として、Web会議の実施を検討しました。その後9月20日・11月5日にWeb会議を開催し、ServannAとMyLCIについて協議しました。特に、336-D地区は各クラブの皆さんのご協力をいただき、スムーズに移行できたことを心から感謝申し上げます。

近年、ライオンズクラブはめまぐるしく変革しています。IT環境もその一つですが、アラートについても2月4日のアラート研修会（岡山）で、複合地区のアラートについて協議されます。皆様に分かり易いようにアナウンスしていくつもりではありますが、まだまだ力不足です。何かお困りのことがあれば何なりとお尋ね下さい。できる限りお手伝いさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。



LCIFキャンペーンコーディネーター 大野 美雄 [松江LC]

現在、全世界的にLCIFキャンペーン100が展開されていますが、2018年7月から2021年6月までの3年間にメンバー一人あたり300ドルの献金をお願いするものです。世界中で3億ドルが目標です。

12月13日付にて地区内全クラブに再度のお願い状を発信しております。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

LCIFとは「ライオンズクラブ国際財団」と称し、全世界から献金されたお金は様々な分野で私たちライオンズクラブの活動を支援してくれます。LCIFが直接アクティビティをするものではありません。また、献金はすべてライオンズクラブの奉仕の活動に充てられ、財団の運営は投資から得た収入で賄われています。



GLTコーディネーター

大野 美雄 [松江LC]

①アラート研修会

昨今の頻発する自然災害にライオンズクラブとして、どういふ対応が出来るのかを主眼とした「アラート研修会」を開催し、RC、ZCをはじめ全地区委員を対象としました。

講師として335複合地区環境保全・アラート委員長であるL坂本恵一(松原LC所属)を迎えました。長い経験と豊富な知識に基づいた、示唆に富んだ大変貴重なお話でした。

【会 場】 出雲ロイヤルホテル

【日 時】 令和元年7月21日(日) 9:30 ~ 11:30

【参加人数】 54名

②新会員研修会

会員増強がライオンズ喫緊の課題です。その手段として退会防止も有効な手立ての一つです。入会3年未満の会員を対象とした「新会員研修会」を、R毎に開催していただくようお願いしております。

12月13日時点において、地区内7R中2Rが開催済みです。残り5Rは計画中又は検討中です。RCさまは引き続き何卒ご協力下さいますようお願い申し上げます。



GMTコーディネーター

金田 寛治 [岩国錦LC]

GMTコーディネーターとして再度のお願いと併せて、現状報告を致します。

会員増強はクラブを守り、クラブの発展の為にもお願いしております。

GMT研修会を4～7Rは1月18日(土)山口県セミナーパークで、1～3Rは1月19日(日)大田市あすてらすにて開催いたしました。講師として真鍋複合コーディネーターには取組方と参考例を、会員増強に成果を挙げておられる岩国錦LC 下手達也会長に取組方と成果、又、問題点等の発表をして頂きました。

リジョン、ゾーン、クラブによって地域環境も異なり難しい面もありますが、研修が参考となります様願っております。

併せて研修会に出席頂いた地区役員、クラブ役員の皆様に感謝しております。

今期2,918名でスタートした会員数も12月末現在では2,962名、増員44名となっておりますが、例年の年度末に多数の退会者がおられ、会員総数も130～150名が減少しております。

会員増強、退会者の防止を『明日のライオンズクラブ』の為に地区役員、クラブ役員の皆様、宜しくお願い致します。



GSTコーディネーター

神田 義満 [防府LC]

GMT（グローバル会員増強チーム）、GLT（グローバル指導力育成チーム）に加え、2017年イタリアミラノ国際大会に於いて、正式にグローバル奉仕チームが設置され、GAT（グローバルアクションチーム）の新体制となりました。その後、試行錯誤しながら2年が、そして私がこの役職を頂いて、はや半年が過ぎました。

半年の間、糖尿病対策として、山口県、鳥根県でそれぞれ研修会を、また小児癌対策としては、小児癌の啓蒙誌を3000冊、作成配布致しました。

アラート活動としては、今後予想される南海トラフ地震災害に備え、3050のライフジャケットを寄贈したという報告があるとともに、336-D地区に於いても各クラブへ、アラート委員の設置、緊急支援に対応できるよう資金管理者の設置と資金の準備をお願いしているところです。今後共引続きの皆様のご協力をお願い申し上げます。



FWTコーディネーター

山崎 もとみ [大田LC]

FWTコーディネーターとして、頑張って2年目を走っているところです。

正直なところ、とても厳しい状況からのスタートでした。

拝命当初は、FWTが出来て、丸3年経った頃でした。FWTって何？から始まり、先ず周知をしてもらう事が必須でした。

地区役員も一年交代が始どですので、無理もないことかもしれませんが、最初から暗礁に乗り上げたような思いでした。

昨年度は、主となる事業の支部結成の研修を山口、鳥根でさせていただきましたが、残念ながら結成には至りませんでした。

今年度、トップの方針で、小単位での研修になり、現在5ヶ所の諮問委員会の場で、複合のコーディネーターの有本さんに、研修をしていただいています。

今年度は、早々に防府中央LCにグロース支部が11名のスタートで結成され、大きな励みとなりました。これも副コーディネーターの佐々木さんが尽力された結果だと思っています。

又、今年に入りガバナー所属の出雲中央LCに支部が結成され、大変嬉しく思っています。

そして今、出雲レークヒルLCが全精力をかけて支部結成に努力されていますので、結成の報告を楽しみにしているところです。

これからは、支部の存在がライオンズクラブの大きな原動力となり、ライオンズの存続のためにも、ニーズはどんどん大きくなっていきます。支部結成にいち早く取り組んでいただき、自クラブの発展のため、今一度思いを馳せてもらえることを願っています。

最後になりましたが、ガバナーメッセージにありました、各リジョンに1つの支部結成！この言葉に応えるべく、活動を続けていきたいと思っています。



国際関係委員長

守田 和彦 [光LC]

平素より、LCIF献金に対してご協力ありがとうございます。
 LCIFに対する理解がまだまだ全メンバーに浸透していないように思われます。
 各クラブのコーディネーターさんの協力を得まして、啓蒙に努めようと思います。
 MJF献金につきましては100以上、皆様のご協力により達成できそうです。
 さらなる上積みをお願いいたします。
 キャンペーン100につきましては、まだまだのクラブも多数ございます。出来るだけのご協力をお願いいたします。
 100%に近い数字になればと思っています。
 引き続きあと数ヶ月、皆様のご協力をお願いいたします。



MC委員長 (獅子吼編集員)

大田 邦夫 [出雲中央LC]

ガバナースローガンである「地域を越えて We Serve」のもと多方面で活発な活動がなされました。
 ガバナーをはじめ委員長の皆様、各役員の皆様から投稿いただきましたので、「獅子吼」2号を発刊致します。新入会員勧誘の折にも、ぜひご活用ください。
 アクテビティなどの情報は、いち早く正確にお伝えしなければなりません。
 そのためにもホームページを一層充実させ、クラブ会員はもちろん他団体・行政機関・地域の皆様にも情報を共有したいと思います。
 各クラブの情報もキャビネットホームページの組織一覧よりご覧ください。
 フェイスブック等で盛んに情報公開されるクラブも多くなりました。
 今後とも活動内容など写真を添え、キャビネット事務局にお送りいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。



IT特別委員長

志賀 光法 [宇部新川LC]

今年度から国際協会への報告が大きく変わり、各クラブの会長、幹事、事務局の皆さまには大きなご負担、また、混乱もあったと思います。IT特別委員長としては私なりに出来るだけの対応はしたつもりですが、幸いにも336複合地区のIT特別委員の大木氏からの最新の情報提供や島根県域への対応もあり336複合地区内の他の準地区と比べてMyLion新たなMyLCIへの対応を1クラブも取り残すことなく移行が出来たと思っています。ウェビナーの受講やマニュアルの熟読などご対応いただきました、クラブ会長、幹事、事務局の皆さまに心から感謝いたします。これからMyLion、MyLCIもさらに進化して使い勝手の良い報告ツール、また、会員増強ツールとなって行くことを期待します。



YCE委員長

椎木 一三 [徳山LC]

2019年夏期受入として、計4名を受け入れ、7月19日(金)～21日(日)の日程で山口県光市において、夏期ミニキャンプを行いました。2019夏期派遣は、5名の女性を派遣し、9月14日(土)に山口市にて帰国報告会を開催しました。

2019冬期受入は東マレーシアから男女各1名が来日し、鳥根県と山口県で各1名ずつ受入れて頂きました。冬期キャンプは、複合地区主催の「336YCEウインターキャンプ」に参加しました。2019冬期派遣は、出雲レークヒルLCからクロアチアに1名派遣しました。

2020年夏期派遣は、6名の派遣が決定しています。



保健福祉環境保全委員長

長谷川 順子 [東出雲LC]

会員の皆様には、献眼、献血に変わらぬ御協力を戴きまして誠にありがとうございます。

アイバンクからの報告によりますと、鳥根県側で11月までの登録者数は600名です。そして献眼者様はお一人様となっております。

ライオン誌1・2月号の「思いをつなぐ」という投稿を読みました。献眼にはたくさんの方々の関わりがなかったら出来ないとの思いが伝わりました。又一般の方にも周知していただく必要性を強く思いました。

献血につきましては若年層への啓発活動を重点にしたいと今準備中です。今度2月19日に地元の中学校で献血セミナーを開く予定にしています。この後は各中学校に向けた取り組みを進めていきたいと思っております。皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。





青少年健全育成委員長

堀江 康輔 [横田LC]

平素は、当委員会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。今日までの当委員会の活動状況を下記のとおり報告いたします。

1. 「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」について

【山口会場】《日 時》2019年10月19日(土) 13:00～16:30

《会 場》岩国市福祉会館

《受講者数》32名

【島根会場】《日 時》2019年10月20日(日) 13:00～16:30

《会 場》出雲商工会館6階

《受講者数》27名

2. 2019-2020年度 国際平和ポスターコンテストについて

●テーマ 「平和への道のり」

●キャビネット事務局締め切等 11月15日までに各クラブ優秀作品を1点送付

●地区審査会《日 時》11月20日(水) 13:30

《会 場》出雲商工会館6階

《審査員》出雲市立中学校の美術担当先生 2名

地区ガバナー、キャビネット幹事、担当委員長・委員

●参加クラブ数 44クラブ

●スポンサーをした学校数 112校

●応募総数 1,771点

●表 彰 最優秀賞 1点、優秀賞 5点、優良賞 5点、入賞 39点

3. ライオンズクエストについて

第2回キャビネット会議の承認を得て「LCIFのライオンズクエスト・コミュニティパートナーシップ交付金」を申請し次の事業(ワークショップ)を実施する。

《日 時》2月1日(土)

《受付》8:30

《会 場》社会福祉法人 きんろう保育園 出雲市大津新崎町

《ホストクラブ》出雲LC

4. 「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室」認定講師派遣について

【島根県】(1～3リジョン) 各クラブ・認定講師の計画に基づいて実施。

今年から実施状況報告をキャビネットにすることとする。

【山口県】(4～7リジョン) 県で設定されている要領によって実施。



周年記念式典

柳井中央LC

認証50周年記念式典

諸先輩方が繋いで来られた50年という歴史を思うと共にブラザークラブの温かい友情とご支援に感謝申し上げます。

結成時は33名の会員数も現在は9名となり、大勢で賑やかにアクティビティを行うことはできなくなりましたが、少数精鋭でフットワークの良い、まさに「One Team (ワンチーム)」です。

奉仕をするのに人数は関係ない。

「バラバラの100人より結束した9人」の合言葉の下、より絆が深まりました。



下松LC

認証60周年記念例会

2019年10月5日(土)、下松ライオンズクラブ認証60周年を記念例会として、下松市笠戸島の国民宿舎大城にて開催致しました。例会にはご来賓の下松市長様、市議会議長様、地区ガバナー、地区役員、スポンサークラブ、ブラザークラブの皆様のご出席を賜り、盛大に開催する事ができ、会員一同感謝し、厚くお礼申し上げます。下松ライオンズクラブは1960年7月岩国ライオンズクラブのスポンサーにて結成され、ここに60周年を皆様のご指導のもと迎える事が出来ました。

これまで地域社会に密着した奉仕活動に努力して参りました。次なる70年に向けて会員一同相互理解の精神のもと、精進し努力していく所存ですので宜しくお願い致します。



宇部LC

認証60周年記念大会

認証以来60周年を無事迎えることができますのも多数の先輩ライオンが輝かしい伝統を築き上げて来られたお蔭とっております。

アトラクションとして元劇団四季におられた方々による歌と踊りを、照明を工夫する事により祝宴の中で開催出来た事も感動でした。

記念事業として宇部市ヘフラワーメリーゴーランド (立体花畑) を2基、宇部市の「ガーデンシティ推進プロジェクト」に賛同し寄贈する事と、知的障害者のためのスペシャルオリックス山口へ支援金を贈る事と、ライオンズクラブのキャビネットへ「青少年健全育成基金」を寄贈させていただきました。



出雲中央LC

認証55周年記念式典

出雲中央ライオンズクラブは、1964年9月13日出雲ライオンズクラブのスポンサーにより誕生いたしました。そして、諸先輩方の意志を受け継ぎながら昨年55周年を迎えることができました。

10月6日に挙行了しました認証55周年記念式典では、出雲市長 長岡秀人様、出雲商工会議所会頭 三吉庸善様、また336-D地区ガバナー福代明正様はじめ地区役員の皆様ならびにスポンサークラブ、姉妹クラブ、ブラザークラブの皆様にご臨席を賜り多くの温かいメッセージを頂きました。私達はこのことを心に留め「We Serve」の決意を新たにいたしました。

記念事業として、出雲市へ携帯型翻訳機ポテトク寄贈、336-D地区青少年健全育成基金、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）へ寄付をいたしました。

また、今年度は私達出雲中央ライオンズクラブから福代明正地区ガバナーを輩出しております。スポンサークラブ、ブラザークラブの皆様より多くのご協力を頂きながらではありますが、総力を結集して支援してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



平田LC

認証55周年記念大会

2019年11月3日、平田ライオンズクラブは認証55周年記念大会を開催致しました。

来賓に出雲市長 長岡秀人様、平田商工会議所副会頭 飯塚俊之様、336D地区ガバナー福代明正様、地区役員、そしてスポンサークラブ出雲LCをはじめとする近隣クラブの皆様、姉妹クラブ宮島口LCの皆様をお迎えして、55年間心から平田ライオンズクラブを支えて頂いた地域やブラザークラブの皆様、会員家族への感謝の気持ち溢れる一日となりました。

式典では、来賓の皆様方からの励ましの祝辞、永年貢献の会員表彰、記念事業目録の贈呈、平野会計LLによる国歌独唱がお厳かな中に響き、祝宴では子クラブ大社LCによる大社神謡をはじめ、皆様方の温かい祝意を受けながら心に残る大会を遂行する事が出来ました。

55周年記念事業では、青少年健全育成事業として県立平田高校へ「屋外用電波時計」、出雲市立平田中学校へ「LED投光器」、出雲市立向陽中学校へ「加湿空気清浄器5台」をそれぞれ贈呈し、336-D地区青少年健全育成基金、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）を実施致しました。

今後も地域の皆様やブラザークラブの皆様のご期待にお答えできるよう、会員一同、ライオニズムの高揚を目指し、先人から受け継がれる志を礎に地域や時代に即応した奉仕活動に益々精進して参りたいと決意を新たに致しました。

無事に55周年を迎えられた事に心より感謝を申し上げます。



多伎町LC

認証40周年記念大会

令和元年11月17日、ラピタウエディングパレスにおいて認証40周年記念大会を開催しました。島根県知事を始め多数の来賓の皆様、336-D地区ガバナー福代明正様他地区役員・委員の皆様方多数のご臨席をいただき盛大に開催することができました。

認証を受けて今日まで「地域に密着した奉仕活動」を旗じるしに、ブラザークラブと手を携えて活動してまいりました。直近

の10年間の奉仕活動では、「福島の子に元気な笑顔を」事業で被災地の子どもを招致する活動、出雲くにびきマラソン大会での視覚に障害のあるランナーのサポート事業、多伎の子どもとママさんとの協働作業（海岸清掃）に力を入れてきました。40周年記念事業では、青少年健全育成事業として、多伎児童クラブへ自転車、ウォークタークレーを寄贈、多伎小学校へブックトラック、防犯ベルを新一年生に平成10年から継続寄贈いたしました。記念式典・祝宴を無事終えて、会員一同気を引き締めて今後の奉仕活動に邁進いたします。



アクティビティ報告

1R1Z

松江養護学校安来分教室へ イベント用テント寄贈 安来LC

松江養護学校安来分教室の生徒・教職員との交流。
安来分教室10周年の機会にイベント用テントを贈り
ライオンズの
会員と交流し
ました。



ティーボール野球教室 東出雲LC

保育園児から小学校低学年児童対象の野球教室で、
バッティングティーにボールを載せて打ちます。MJG
島根硬式野球クラブの皆様にご教授いただきました。



1R2Z

松江湖城LC

会員拡大を第一目標に掲げ、12月末は純増8名、会員数101名に
達しております。令和2年1月には更に3名の入会を予定しており
ます。

さて、この多人数で取り組んでおりますアクティビティは、主力の
盲導犬育成支援として、チャリティーゴルフコンペ、街頭募金、学校
キャラバンなど盲導犬の啓発活動です。盲導犬の役割を広く知って
頂くと共に視覚障害者への理解と協力を呼びかけております。又、2001年度より始まった県立松江養護学校への支援や
松江水郷祭翌朝清掃、母衣小学校ピオトープ清掃など地域社会に密着した奉仕へも全員参加を目指し取り組んでおります。



地域と共にウィサーブ 大東LC

新たな一歩として、地域活動に積極的に支援・協力する活動を展開しています。
地域の実情を理解し、地域の方々との協働活動を通して交流を深め、ライオンズ
クラブを身近な存在として受け止めていただくことを主眼としています。

スポンサー的事業にはない費用対効果を得ることができると考えています。地域
に置かれる「交流センター」からの情報をもとに、可能なメンバーが出かけウィ
サーブの実践をしています。

これまでの主な活動は、以下のとおりです。

- 地域で行われる各種清掃活動への参加
- 地域交流登山への参加
- 夏休みサマーキャンプへの参加・支援
- 「沢池」環境整備活動への参加
- 世代間交流もちつき交流会への参加・支援



2R1Z

ライオンズ村 第23回大社ライオンズクラブ芋掘り大会 大社LC

●開催月日：2019年10月15日（火） ●場所：ライオンズ村（大社町北荒木）

第23回大社ライオンズクラブ芋掘り大会を、大社町内6つの幼稚園、保育園の園児105名と、大社ライオンズクラブ会員とで本年度も盛大に開催することができました。今年も大変良作で、無心で掘る園児の姿や、大騒ぎをしながら、大きな芋を会員が手助けし、一緒に収穫を喜ぶ姿を見ることができ、達成感で一杯でした。

この恒例行事で、大社町の子供達が季節を感じ、健全に成長してくれることを願って、会員一同、今後も継続できるよう努力して参りたいと思います。



冬期YCE生の受入 多伎町LC

多伎町ライオンズクラブは、2019年の冬期YCE生を2週間行いました。

東マレーシア（ボルネオ島）からの16歳になる女性でしたが、ホストファミリーもどのように接したら良いのか大分悩まれたようですが、食事も好き嫌いなく素直な子でした。日本文化をと言うことで、餅つき体験、正月飾りのしめ縄づくり体験や、同年代の子とゆめタウンでのショッピングをしたり、観光では、松江城を始め、堀川遊覧、アクアスの白イルカのパホームスは驚きであったようです。

ウィンターキャンプでは、マレーシアには冬のシーズンがなく、スキーの体験は生まれて初めての体験と驚きであり、どれをとっても素晴らしい出来事で、将来いつの日か再び日本に来たいと、レポートに記していました。



例会に出席の様子

2R2Z

YCE台湾来日生受入 斐川LC

2019年7月16日～8月5日、台湾からの来日生、徐聖凱くんを受け入れました。ここでしか体験できないようなことを経験させてあげたいと、トルコギキョウの出荷、シジミかき、和太鼓、銭太鼓、ロボット走行練習等、様々な事を企画し体験していただきました。なかでも一番楽しかった

のは魚釣りだったようで、前日に入念な下見を行った甲斐がありました。物静かな少年でしたが、ホスト宅では朝食を作ったり、送別会ではクラブからプレゼントとして贈った浴衣を着て参加するなど、徐々に打ち解けてくれたように思います。

振り返ると、前回の受入は8年前。同じく台湾からの女性でした。10日間ほどでしたので今回はその倍。しかも男性ということで不安っぱいのスタートでしたが、案ずるより産むが易し。多くの会員とご家族、そして地区役員の方々にたくさんのご協力をいただき、無事終えることができました。この場を借りて感謝申し上げます。





子供たちへクリスマスプレゼント 斐川LC

2019年12月10日（火）～24日（火）にかけて、町内14ヶ所の保育園・幼稚園・子育て支援センターの子供たちにクリスマスプレゼントの絵本を贈りました。用意した絵本は202冊。紙芝居や大型絵本もあります。それらをラッピングし、会員2～3名が各施設へ持参。子供たちに手渡ししました。併せて、読み聞かせも3ヶ所で実施。人数の多いところではプロジェクターを使うなど工夫しました。



また、PRにも力を入れ、各報道機関に日程表を配布。テレビ2社、新聞1社の取材を受けることができました。クラブについて、その活動について、より多くの地域の方々に知っていただけたのではと感じております。

未来を担う子供たちの健やかな成長を願って、今後も継続事業として取り組んでいきたいと思っております。

2R3Z

みなみ加茂保育園へ 青少年健全育成資金贈呈 加茂島根LC



10月18日、加茂町内に昨年4月に開園したばかりの社会福祉法人愛耕福社会経営の「みなみ加茂保育園」で訪問例会をさせていただき、青少年健全育成の活動助成金の贈呈式を行いました。その後、子どもたちと同じ地元食材をふだんに使った給食を頂き、「食育に関する説明」や「施設の概要・経営方針」「こどもの活動状況」についてお話を伺いました。

園児からも来園のお礼として、4歳児8名で歌やダンスで歓迎してくれました。「活動助成金」については、大変喜んでいただき、先般サッカーゴールやボール、長縄を購入させていただいたというお手紙を頂きました。

青少年健全育成の助成金の贈呈式については、小中学校・3保育園とも訪問例会形式で開催することにしています。いずれも好評いただいております。

高尾小にこにご寄席東京公演激励金贈呈 仁多LC



奥出雲町立高尾小学校は全校生徒9名の限界小学校です。「地域にへき地はあっても、教育にへき地があってはならない」の信念のもと、落語を取り入れた人間形成教育を実施し、1,2年生は双葉亭、3,4年生は若葉亭、5,6年生は青葉亭の噺家で全員落語を行います。施設慰問・イベント出演を通じて地域との絆、表現力の向上、たくましい心の育成等「ちっちゃな学校のでっかい教育」を実践しています。その教育活動が注目され9月15日に日本大学に於いて日本学習社会学会主催【高尾小学校にこにご寄席】東京公演が行われました。仁多ライオンズクラブは、この教育理念に賛同し、東京公演の成功を祈って経費の一部を激励金として贈り支援しました。

3R1Z

災害ボランティア活動支援協定締結 江津LC

2019年12月20日、江津商工会議所にて、江津市教育委員会教育長立会いのもと、江津市社会福祉協議会と江津LCが「災害ボランティア活動支援協定」を結びました。市内に江の川氾濫被害が広がった2018年7月の西日本豪雨の際の、より迅速に被災地に支援物資を届けられたらという反省から、江津市社会福祉協議会との協定締結に至り、自然災害発生時に、より迅速にLCから災害ボランティアセンターに必要な救援物資を届ける態勢が整いました。



親睦スポーツ大会 江津・大田・石見・桜江・邑智大和・瑞穂LC

令和元年10月19日(土) 江津市桜江町の「温泉リゾート風の国」において、恒例の3R1Z親善スポーツ大会(グラウンドゴルフ)を開催いたしました。事前に台風20号の影響を考慮して、当日は屋内テニス場での準備を進めていたため、朝からの雨模様も何のその、6クラブから45名のメンバーが参加し、(中には、マイクラブ、マイボールの本気モードのメンバーが数人)親睦を深めました。成績発表は食事をとりながら和やかな雰囲気なかでの表彰式となり、ホールインワンを一人で3本出したメンバーもいました。(もちろんブッチギリ優勝)団体優勝は大田LC、準優勝は邑智大和LC、第3位はホストクラブの桜江LCでした。



3R2Z

第42回亀山ミュージックチャリティーショー「吹奏楽の集い」 浜田亀山LC

●開催日：2020年2月8日(土) ●開催場所：島根県浜田市 石央文化ホール

青少年健全育成事業として浜田市内の中学校、高等学校、島根県立大学の出演により華麗な演奏が披露されました。合同演奏では会場全体に響きわたる圧巻の演奏で観客の皆様も感動して聴き惚れていました。集まった収益金は出演校の部活動費として支援させていただくことになっています。

あわせて会場では献眼、献血活動もおこない、多くの市民の方にご協力いただきました。



チャーリー西村のおもしろサイエンスショーを開催 益田あけぼのLC

●開催月日:2020年1月12日 ●場所：グラントワ大ホール

当クラブ認証40周年記念事業である「チャーリー西村のおもしろサイエンスショー」を、小中学生や保護者等を無料で招待して開催しました。テレビでお馴染みの米村でんじろう先生の一番弟子であり、海外でも活躍されているチャーリー西村先生をお迎えして、益田で初めての開催となりました。

身の回りの物を使った「空気砲実験」「エアコン実験」、子供達にも実際に参加してもらい三択クイズに答えてもらう「サイエンスクイズ」、会場が一体となって盛り上がった「静電気実験」「ジャンボ風船実験」等あつという間の90分でしたが、このサイエンスショーを通じて沢山の子供たちに科学の面白さ、奥深さ、不思議さが伝わり、もっともっと科学に興味を持ってもらえたと実感でき非常に意義深い事業になりました。

今後このような子供たちの気づきや学びの場、そして地域貢献できるような事業を創出していけるように日々頑張っ参ります。





4R1Z

献眼登録及びライオンズ眼鏡リサイクル 岩国錦LC

第48回岩国市民文化講座及び岩国錦ライオンズクラブ杯争奪サッカー大会において、献眼登録及びライオンズ眼鏡リサイクルを行っています。

現在、角膜疾患のための視覚障害者は3万5千人もおり、角膜移植を心待ちにしている人は全国に3,071人です。(平成13年度厚生省身体障害者実態調査による)

ライオンズクラブは一人でも多くの人に光を与える為にスローガン「光と愛を」を掲げ奉仕活動の主要テーマとして献眼登録の呼び掛けを行っています。

また、ドレッサーの引き出しの奥に、使わなくなった眼鏡が眠っていませんか。その眼鏡が他の人の人生を変えることがあります。

岩国錦ライオンズクラブでは、いらなくなった眼鏡を回収し、カリフォルニアのライオンズ眼鏡リサイクルセンターに送ります。集まった眼鏡は洗浄し、度の強さごとに分類して発展途上国の困っている人々に配布されます。

サングラスや子供の眼鏡、プラスチックフレーム、金属フレーム、レンズのみも回収します。



我がクラブのアクティビティについて 岩国桜LC

岩国桜ライオンズクラブは本年3月に55周年を迎えます。

クラブのアクティビティは主に 1.少年軟式野球大会主催 2.岩国3LC合同献血 3.手話サークル四ツ葉会への支援と交流会があります。2019年10月に山口県では手話言語条例が制定され聴覚障がい者が使用する手話が正式な言語として取扱われるようになりました。岩国市においても近い将来に手話を正式な言語として制定され手話通訳が出来る方を増やす活動を今後も進めていきます。手話サークル四ツ葉会への支援活動も40年以上続いております。福祉に役立つ時代を開拓していきたいと思えます。



4R2Z

年賀状贈呈 大島・大島オレンジ・大島中央LC

12月5日、文章を書く大切さを知ってほしいと、町内3つのライオンズクラブが今年も町内の小学生約440人に年賀ハガキ900枚を寄贈しました。

贈呈式後は、手紙が届くまでの流れや手紙の書き方の授業が行われました。年賀状は早速子ども達に配布され、おじいちゃんおばあちゃんや友達などに宛てて、新年の目標や近況などを書き込んでいました。



それぞれの想いを年賀状に書いた
城山小学校4年生の皆さん

ライオンズ花壇整備 大島中央LC

大島中央ライオンズクラブでは町内にライオンズ花壇を設置。
一年を通してメンバーで整備をしています。
花は夏と冬に植え替え、地区内ではもっとも人通りが多い区域に花壇を整備したにより道行く人たちの目をたのしませております。
作業にはOBメンバーや地域の方の協力も得て頑張っております。
他にも大島の玄関口である大島大橋付近の草刈り作業など地区内の環境整備に努めております。



5R1Z

5R-1Z合同アクティビティ「周防大島復興応援ツアー」

5R-1Z (下松・徳山・光・新南陽・徳山中央・下松中央・周南・新南陽若山) 8クラブ

●開催日：10月22日（祝・火）

昨年大型タンカーが橋を破損し、島の生活がままならなくなった周防大島への復興応援を実施いたしました。会員、家族総126名が参加、島の特産品「ゆめほっぺ」の袋掛け、みかん狩りを行いました。

その他、子供達は地引網や島の小さな水族館に大喜び、大人は海産物やジャムなど買い物も楽しみました。

4R大島、大島オレンジ、大島中央の3クラブの方にご協力頂き、福代ガバナースローガン『地域を超えてウィ・サーブ』を実践することができました。



共楽養育園にてクリスマス会開催 周南LC

12/25(水)に、周南市の共楽養育園にてクリスマス会を開催いたしました。

毎年恒例ではありますが、サンタクロースの扮装をし、園の子供たちに希望のプレゼントを一人ひとりに手渡しました。

園ではお食事をしたり、とても楽しいときを過ごすことができました。

プレゼントを手渡すときの子供たちのワクワクした、喜んだ顔を見ると、用意した私たちもとても嬉しい気持ちになります。

これからも子供たちの健やかな成長を願い、この活動を続けていけたらと思います。



5R2Z

音訳ボランティア活動への支援 山口LC

山口市小郡地域に、文章を音声に変換して視覚障害者の方へ情報提供をしている「小郡やまびこの会」というボランティアグループがあります。

市報や地域情報紙をテープに読み込むのですが、アナログの為CDへのデジタル化が必要となっておりました。機材調達に苦労されていましたが、山口LCでは機材費を支援し、デジタル化を後押ししました。

これにより、音質の向上、繰り返し聞くことができる、保存が容易、送付費用のコストダウン等良いことづくめとなりました。今後は障害者の方を含め、交流会を開催し、きめ細かい支援が出来ればと考えています。





献血（防府・防府中央LC・防府レオクラブ合同） 防府中央LC

防府中央ライオンズクラブでは防府ライオンズクラブ、防府レオクラブと合同で平成16年度から毎年献血を行っております。今年度は平成31年3月8日に防府総合庁舎において実施いたしました。朝9時15分から夕方5時までのあいだに合計126名の方にご協力いただきました。その内訳は防府中央の会員が46名(36%)、防府が59名(47%)、防府レオが9名(7%)で、一般の方の参加も12名(10%)ありました。

例年3月は献血者数が少なく、時には他県から輸血血液を補充することもあるということで、少しでもお役にたてたのであればうれしく思います。

令和2年3月6日に防府総合庁舎で行います。ひとりでも多くの参加があれば幸いです。



6R1Z

宇部市視覚障害者サウンドテーブルテニス大会 宇部ハーモニー LC

- 宇部ハーモニーライオンズクラブクラブ杯 サウンドテーブルテニス大会（7月）
- 交流会（2月）

ライオネス時代より継続30年の歴史あるアクティビティ活動で、視覚障害者の方が音の出る球をころがして耳を澄まして打ち返すスポーツです。山口県下交流会ではお相手をさせていただきますが、常に練習を重ねて、毎年レベルアップされておられる事に喜びを感じています。



知的障害者支援施設うべくるみ園の奉仕活動 宇部ハーモニー LC

年間10件のアクティビティに取り組んでいるクラブとして2つ目は、年3回（9月・11月・2月）園生との作業奉仕の他、12月のクリスマス会では毎年約100名の園生へのプレゼントを持参します。宇部ハーモニーメンバーのピアノに合わせ園生と共に歌いゲームを楽しみ、時間を過ごします。春まつりでは、ご家族の方々と園生の踊りや歌を聞きながらバザーのお手伝いをさせて頂き交流を深めております。



6R2Z

ドリームマップ事業で将来の夢 小野田LC

小野田ライオンズクラブでは平成30年から継続事業として取り組んでいます。

今年は、小学校6年生を対象に開催いたしました。ドリームマップで描く夢とは決して大きく立派な目標や将来の職業を決めさせる事ではありません、どんな大人になりたいか、どんな生き方をしたいかを自由に大胆に描き、自分の幸せは何かを考えるきっかけの授業です。自分の中に大きな可能性があると感じるクラスメイトと一緒に楽しみながら、比べるのでも競うのでもなく未来のイメージを膨らませ、自己表現する体験を一緒にすることで応援し合える仲間の存在を意識するようになってきます。子供達がそれぞれの夢の為に頑張ろうと応援し合う姿に感動いたしました。



盲導犬育成支援チャリティーゴルフコンペ・盲導犬学校キャラバン 楠LC

●日時：2019年10月13日（ゴルフコンペ） ●場所：宇部72カントリークラブ 万年池西コース

盲導犬育成チャリティーゴルフコンペも開催から10回目となりました。今年度、100人余りの多数のご参加を頂き開催出来ました事を、感謝致します。

当日は、日本盲導犬協会島根あさひ訓練センターより、盲導犬のPR犬の参加、デモンストレーションがありました。

11月13日～15日、宇部市内の5校の小学校132人を対象に、盲導犬学校キャラバンを実施。

子供達は盲導犬のPR犬とのふれあいを体験し、視覚障害がある方の見え方、行動、接し方についての学習をしました。子供達からは、数多くの感想文がよせられています。

楠LCは、この活動を通じて、盲導犬育成支援、視覚障害者支援、盲導犬啓発活動及び青少年健全育成に貢献できればと思います。



6R3Z

盲導犬キャラバン教室 萩LC

11月5日（火）午前明倫小学校（4年生）、午後佐々並小学校（全校児童）、18日（月）むつみ中学校（全校生徒・保護者）を対象に盲導犬キャラバンを開催しました。視力障がい者の方の見え方の説明、屋外での歩行方法（白杖・手引・盲導犬）の実演が行われました。盲導犬の仕事は、“曲がり角で止まる”“段差を知らせる”“障害物をよける”の3つしか無く、盲導犬はカーナビと違い道案内は出来ない等の説明とその実演の後、代表の児童と生徒がアイマスクをつけて盲導犬との歩行体験をしました。

最後に、障がい者支援犬（盲導犬・介護犬）は様々な所に入れる事、盲導犬を見かけた時の注意事項や、視力障がい者の方への支援と協力のお願がありました。盲導犬はまだまだ少なく盲導犬育成支援や啓発活動が必要ですので、これからも盲導犬キャラバンが開催できればと思います。

【盲導犬キャラバン講師】（公財）日本盲導犬協会 島根旭訓練センター（島根パピネス）辻芽衣子さん

【盲導犬PR犬】11月5日：ヒカちゃん・18日：ロッシー君



清掃奉仕作業 長門LC

2019年10月10日 ライオンズクラブ国際協会の統一奉仕デーとして長門ライオンズクラブでは長門市駅南口ロータリーを20名を越えるメンバーで行いました。又、開催にあたり長門市役所関係者の皆様に、事前に準備等していただきました。

今回の場所は数年前以来の開催場所のため草木や枯れ葉がみつかさなり清掃のやりがいがあり汗をながしながらメンバーで声かけをし行いました。

のぼりやライオンズチョッキを着用し活動とあわせてライオンズのPRも兼ねておこないました。ゴミ袋も30袋をこえ、翌日に市役所の方に運んでいただきました。

その後例会へと移りました。

このように会員がクラブ活動を楽しみつつ、地域活動に奉仕することを目的に月2回の例会を軸にますます活動してまいります。

ライオンズクラブの奉仕精神への誇りを感じずにはいられなかった良いライオンズ奉仕デーでした。





7R1Z

ジュニアライフセービングスクール 下関LC

下関LCでは、夏休み休暇に入る前、下関市立関西小学校全校児童を対象に、水難事故から子供たちを守るための教室「ジュニアライフセービングスクール」を関門ライフセービングクラブの会員の皆様のご協力を得て開催、今年で5回目の開催になります。

関門ライフセービングクラブ会員に講師を務めていただき、水中に転落した際の浮き方や身近な道具を使った救助の方法、水難事故を発見した際の対処法などを指導していただきました。

生徒たちは講師の指導を真剣に聞き、水難事故の回避の方法を学んでくれました。クラブでは今後もこの事業を継続するとともに、他の小学校での開催要望もあるので検討中です。



下関長府ライオンズクラブ認証55周年記念事業 下関長府LC

当クラブでは、記念事業として「歩行者反射タスキ」及び長府駅前に「防犯カメラ」を昨年の10月と11月、長府警察署に贈呈致しました。

これらを通して、安心安全な街作りに寄与出来れば幸いです。

今後も、地域に密着したアクティビティを展開して行きたい、会員一同心を一つに活動をして参りたいと思います。



7R2Z

「ライオンズ国際平和ポスターコンテスト」に応募 下関中央LC

2011～2012年度「ライオンズ国際平和ポスターコンテスト」に初めて応募しました。下関市立山の田小学校6年生全員に画用紙を配布し、「最優秀賞」1点他9枚を選出します。キャビネットの初年度は「佳作」でした。以後の応募では2012～2013年度「ガバナー賞」を受賞しております。

今年度は「平和の道のり」をテーマに応募したところ「優良賞」でした。クラブでは最優秀賞、会長賞、幹事賞、会計賞、青少年健全育成賞を設け副賞として図書カードを贈呈します。

又、応募作品は山口銀行山の田支店ロビーに1月いっぱい展示して頂いております。「世界平和とは」を考える良い機会になればと思います。これからも健やかな成長と平和を願って青少年育成活動を継続して行く所存です。



豊浦ライオンズクラブ2019活動報告 豊浦LC

毎年恒例の豊浦町夏祭りと花火大会が盛大に開催されました。「地域の活性化にWe Serve」を掲げて本年の活動目標としている中、本ライオンズクラブも多数で参加し祭りや花火大会を盛り上げてきました。そんな中「薬物乱用防止活動」を告知するチラシやポケットティッシュを配布し参加頂いた皆さんに少しでも薬物乱用防止に役立てばとの活動でした。

この地域もご多聞に漏れず人口減少が進んでいます、それと共に会員減少も進んでいます、地域が活性化し住みやすく魅力ある街にすることにより人口の定住化や流入を促し、その事で企業も活性化しライオンズクラブ会員増強につながるのではと思い活動しています、その一つとしての地域イベントの重要性を感じた一日でした。





ライオンズ 国際平和 ポスター コンテスト

テーマ 「平和への道のり」

審査日 2019年11月20日(水)
審査場所 出雲商工会館6階
審査者 出雲市立第一中学校 美術担当 尾添 昇先生
 出雲市立平田中学校 美術担当 錦織 秀行先生
 地区ガバナー 福代 明正
 キャビネット幹事 矢田 二三夫
 青少年健全育成委員長 堀江 康輔
 1R青少年健全育成委員 原 章博
出展数 44クラブで1,771点



最優秀賞



宇部市立上宇部中学校1年
新谷春草さん
[宇部新川LC]

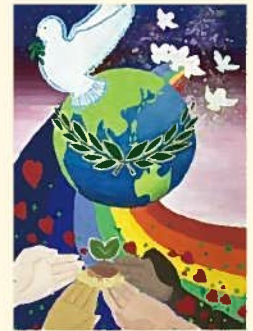
優秀賞 (5名)



岩国市立灘中学校1年
山元 樹さん [岩国錦LC]



島根大学教育学部附属義務教育学校7年
片岡瑞彩さん [松江葵LC]



岩国市立灘中学校1年
山下美野理さん [岩国桜LC]



下関市立清末小学校5年
江尻優花さん [下関北LC]



下関市立西山小学校6年
松永仁琴さん [下関維新LC]

優良賞 (5名)



下関市立山の田小学校6年
福田彩乃さん [下関中央LC]



松江市立宍道中学校1年
勝田愛弓さん [宍道LC]



下関市立勝山小学校6年
池永 凜さん [下関新下関LC]



山陽小野田市立赤崎小学校6年
上田 葵さん [小野田LC]



宇部市立東岐波中学校2年
黒澤成斗さん [宇部かたばみLC]

第66回336-D地区年次大会 開催中止について

4月17日・18日、出雲ドームにて開催を予定しておりました「第66回336-D地区年次大会」は、新型コロナウイルスへの感染リスク軽減の為、中止することと致しました。

代議員会につきましては、国際協会より集合形式の開催が不可能である場合、必要な選挙、決議案の票決を行うために、別の方法を用いることを容認すると通達がありました。このような事態を踏まえ参加される皆様への影響等を考慮し、協議しました結果、「郵送による投票方法」を採用することと致しました。

何卒諸事情ご賢察の上ご理解賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会336-D地区

ガバナー 福代 明正

大会委員長 内村 順亮

ライオンズクラブ国際協会 336-D地区キャビネット事務局

〒693-0011 島根県出雲市大津町1131-1 出雲商工会館4F
TEL: 0853-25-7814 FAX: 0853-25-7815
Email: d336-izumo@eagle.ocn.ne.jp URL: <http://www.lci336d.com/>

発行者: 336-D地区ガバナー 福代 明正
印刷: 株式会社 山広